

ポートランド まちづくり 2015

エコ・リバブルシティ「低炭素でかつ住みやすい都市」

私たちの研究グループでは環境省の支援のもと、エコ・リバブルシティ実現に向けた取組みを進めています。ポートランド市はエコ・リバブルシティとして世界的にも有名です。

おかやま版エコ・リバブルシティへ！



DATE 2015年**12月18**日(金)・**19**日(土)
PLACE 18日:岡山大学津島キャンパス国際交流会館
19日:西川アゴラ

PRESENTER

Ethan Seltzer 氏(ポートランド州立大学)

COORDINATER

氏原 岳人(岡山大学大学院環境生命科学研究科)

岩淵 泰(岡山大学地域総合研究センター)

日本語通訳あり

詳細は裏面へ

【お問い合わせ/お申込み】岡山大学地域総合研究センター 担当: 岩淵
TEL/086-251-8468 Mail/info-agera@okayama-u.ac.jp

URL/<https://agera.okayama-u.ac.jp/>

当日は写真を撮影し、岡山大学の広報に使用することがあります。掲載を希望されない場合はあらかじめお知らせください。

エコ・リバブルシティに向けたまちづくりの基盤

ー都市計画と市民参加ー



【Ethan Seltzer 氏】

ポートランド州立大学教授。専門は都市計画学。ポートランド都市圏の都市計画に最も精通した学者で、数々の学術的功績のほか、ポートランドの行政との関わりも深い。各種計画のスーパーバイザー等も歴任。2011年にはRegional Planning in America: Practice and Prospect を出版。ポートランドのみならず、アメリカ全土の都市・地域計画にも詳しい。



～日程～ ※会場の収容数に限りがあります。参加者多数の場合は先着順とさせていただきます。

■12月18日(金) 14:00～17:00 場所：岡山大学国際交流会館

ポートランド市における都市計画の役割 ～より良い空間づくりのための挑戦とその条件～

ポートランドの都市計画は、コミュニティと持続可能性の双方で重要な影響を与えていますが、重要な視点は、その計画は、国家、州政府、地域のそれぞれのイニシアチブが重なり合っていることです。セルツァー教授は、ポートランド市における都市計画がいかに機能しているのか、そして、生活の質と持続性に貢献しているものは何かを紹介します。続けて、日本の地方都市へのアドバイスも頂きます。

■12月19日(土) 14:00～17:00 場所：西川アゴラ

ポートランド市の都市計画40年史 ～ポートランドの将来像を再想像する～

アメリカで最も暮らしやすいまちと知られるポートランド市。45年前は大気と水の汚染に悩まされ、経済も停滞し、更に政治や市民のリーダーシップも強くはなく、まちづくりのモデル都市と呼ぶべきものではありませんでした。セルツァー教授は、ポートランドのまちづくりビジョンは、どのようにモデル都市を形成したのかを紹介し、講演会の参加者のみなさんとエコ・リバブルシティの実現に必要なポイントを考えます。

【お申込み】

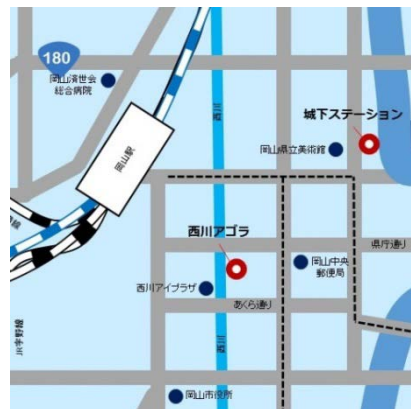
概ねの参加人数把握のため、参加希望の方は、下記までご連絡ください。

岡山大学地域総合研究センター(担当:岩淵、近藤)

メールの方は件名に「12月ポートランドのまちづくり」とし、

本文に「参加希望日」、「ご氏名」、「ご所属」、「連絡先メールアドレス」を明記してください。

◆TEL:086(251)8491 ◆mail:info-agera@okayama-u.ac.jp



◆西川アゴラ
岡山市北区田町1丁目8-30 伊達ビル2階
電話はありません。
086(251)8491にお問い合わせください。

